

高専生活

School Life of Memories

- [祝 修了および卒業証書授与式](#)
- [卒業研究発表](#)
- [4年生見学旅行\(屋久島\)](#)
- [学園祭](#)
- [体育祭](#)
- [土木系学生によるコンクリートカーヌー大会](#)

本HPに掲載の写真の無断転用を禁じます。
掲載内容について何かありましたら[こちら](#)までご連絡下さい。

■ 祝 修了および卒業証書授与式：

3月20日に修了および卒業証書授与式が行われました。3名の専攻科生、39名の5年生が高専生活を終えて、人生の新たなステップへと踏み出しました。今後の活躍に期待しています。

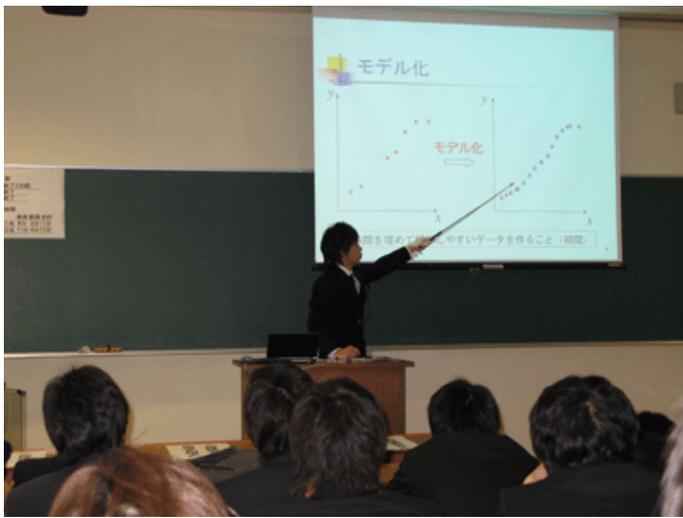




■ 卒業研究発表:

3月1日に卒業研究発表が行われました。高専生活5年間の集大成として、堂々とした研究発表を披露しました。ここで学んだ経験を活かして、これからの人生を懸命にエンジョイしてほしいと思います。





卒業研究の題目一覧:

- ・小河川における水辺の創出について
- ・細骨材のアルカリシリカ反応性簡易推定試験方法に関する検討
- ・高炉スラグ細骨材の使用による粗骨材のアルカリシリカ反応抑制効果
- ・コンクリート水路における生物生息調査
- ・ウォーキング舗装に用いる表層材の改良及び評価
- ・おが粉と発生土による地盤系舗装材料としての評価
- ・利根かもめ大橋の現況調査報告(その1)
- ・房総地域における耐候性鋼橋の現況調査
- ・RCラーメン高架橋の温度応力に関する研究
- ・RC部材の耐震性能評価に関する研究
- ・数値地形データに基づく斜面安定解析ツールの開発
- ・耐候性鋼橋の外観評点判定指標に関する一考察
- ・水辺環境における淡水藻類について
- ・斜面安定解析システムにおける可視化処理に関する研究
- ・RC部材の靱性に関する実験的研究
- ・斜面安定解析システムにおけるプリ・プロセスに関する研究
- ・断層計算用の粒子配置プログラム及び図化プログラムの開発
- ・牡蠣殻の有効利用法に関する基礎的研究
- ・DHSによる高塩化物条件下におけるアンモニアの消長
- ・ため池に流入する降雨時濁水の特性
- ・内部鉄筋の腐食がRC梁の静的曲げ耐力に及ぼす影響
- ・市原市の急傾斜地における既存の調査・解析の検討
- ・RC部材の靱性に関する解析的検討
- ・おが粉によるウォーキング舗装と人体の相互作用に関する研究
- ・微細粒子土(ケーキ)を用いた屋上緑化土に関する基礎的研究
- ・中学校への出前授業を想定したコンクリート教育プログラムの開発

[ページトップへ戻る](#)

■ 4年生屋久島旅行:

10月30日～11月3日にかけて、4年生による見学旅行が実施されました。環境都市工学科では屋久島へ赴き、教室の中だけでは知ることのできない、これからの社会を担うエンジニアにとってかけがえのないものを肌で感じ取ってきました。今後の成長が期待されます。









屋久杉の再生について

屋久杉は適度の湿り気を好み、このヤクスギランドや縄文杉への大株歩道周辺に代表されるように、沢沿いであったり、小さい窪地や周辺が小さな木々で被われているなど、乾燥しにくい地域で密に成育しています。

ここでは樹齢千年以下の屋久杉、いわゆるコスギガまとまってみられますが、これは江戸時代に木が伐られた後、林内に漏る光がはいる、そこで周辺の木々から落下した種子が発芽し、これらがまとまって生長したものです。

いわば、人の手により森の再生が行われた場所で、屋久島における森と人々との深いカかわり合いを示していると言えます。

この説明板は「緑と水の森林基金」助成事業で実施したものです。

平成6年5月 ヤクスギランドを美しくする会











[ページトップへ戻る](#)

■ 学園祭(祇園祭)の開催:

10月28日、29日に祇園祭(学園祭)が開催されました。祇園祭では、屋台などの店舗の他に、研究テーマに沿った出し物が出展され、高専での学習内容の一端をかいま見ることができます。

今年度も、たくさんの方のご来訪をいただきありがとうございました。







[ページトップへ戻る](#)

- 体育祭:

10月11日に開催された『体育祭』。HeroicでEccentricな勇姿が、そこかしこで見られました。













[ページトップへ戻る](#)

- 土木系学生によるコンクリートカヌー大会：

8月26日に開催された『土木系学生によるコンクリートカヌー大会』において、本校の1～3年生のカヌーが見事準優勝に輝きました（優勝艇に惜しくも2秒差でありましたが）

一昨年は、決勝レースで沈没。昨年は、第3位だったので、年々成績も上向ってきております。今年は、1年生の同好会々員も増えて、3連覇した頃のムードが甦りつつあります。



[ページトップへ戻る](#)

